

さくらのつぼみ



WEB版には、より多くのお客様の声を紹介しています。

いつもさくらほりきりをご愛顧いただき、ありがとうございます。皆様により楽しんでいただけるよう、私たちが日頃取り組んでいることや、皆様からいただいたお便りを、お伝えしていきたいと思っています。



あけましておめでとーございませう。旧年中は、弊社のクラフトキットをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。誠にありがとうございました。本年も皆様により多くの「作るよこび」をお届けできるように、社員一同取り組んでまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

いよいよ2025年がスタートしましたが、昨年を振り返ると、多くの事がありました。元日から能登半島地震があり、被災された方には、とても辛い年明けとなりました。弊社でも支援のための根付のキットを販売し、たくさんのお客さまにご賛同いただき、第一弾の義援金を送ることができました。皆様のご協力に感謝の気持ちでいっぱいです。

また、これでもかという程、部材等の値上げの多い一年でした。さらに人件費の高騰もありました。弊社のキットは、どなたでも簡単に完成度の高い作品を作れるよう、手間がかかる部分を減らしていることもあり、事前の準備に多くの人手をかけています。そのため、人件費の高騰が商品コストのアップに直結してしまいう結果となりました。その他、仕入れ先や職人の廃業など様々な事情も重なり、お客さまには、価格改定のお願ひをさせていただくこととなり、大変心苦しく思っております。

新年のご挨拶

世の中は、AI（人工知能）の活用により、便利な時代になりつつあります。ただ、AIはあくまでも生活を便利にする方法のひとつで、便利だからといって誰もが幸せを感じられるか？という点を決してそうではありません。では、どうすれば幸せを感じられるのか？その視点を忘れてはいけません。

弊社のお客さまは、ご高齢の方が多く、身体的な衰えは否定できないことでしょう。しかし、多くのお客さまから「作るよこび」を毎日楽しく過ごしているという声も聞かれます。そこには「生きがい」があります。

「さくらほりきりに出会えてよかった」というような大変ありがたい言葉も添えられています。その様子を伺うにつけ、いつまでも夢中になれることを持ち、日々充実していることが、本当に幸せを感じられることなのだと実感いたします。

そういうお声に答え、いつまでも続けていただけるよう弊社も努力を続けてまいります。例えば「力が入らなくなったからできない」という方には、力が必要のない商品も用意しています。力が必要な商品も用意している商品に落とさず、満足いただける商品に挑戦するの不安という方には、購入前から完成までサポートするためのお客様相談室もあります。

代表取締役社長 堀切 俊雄

【寄付実施報告】

令和6年能登半島地震により被害を受けられた皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。

さくらほりきりでは、2024年4月より「押絵ストラップ手作りキットひやくまんさんver.」の販売1セットごとに300円を被災地へと寄付する取り組みを行っております。

昨年12月に、2024年度4月から10月までの販売数を集計し、日本赤十字社の令和6年能登半島地震災害義援金として寄付しましたことを報告いたします。皆様の温かいご支援、ご協力に厚く御礼申し上げます。

【寄付先】日本赤十字社 令和6年能登半島地震災害義援金

【寄付額】1,028,700円

【寄付日】2024年12月5日

なお、「押絵ストラップ手作りキットひやくまんさんver.」の販売と寄付の取り組みは今後も継続してまいりますので、引き続きのご協力をお願い致します。

手づくりで楽しく復興支援

「押絵ストラップ手作りキットひやくまんさんver.」を通じた取り組みについては、中面をご覧ください！

LINE さくらほりきり公式LINEにご登録ください！

さくらほりきり公式LINEではさまざまな情報をどこよりも早くお届けしております。



詳しい登録方法を裏面に掲載しています！



いち早くお届けします！
新製品情報😊

手づくりを活用しよう！
役立つ情報😊



いま注目の手づくりは？
旬な情報😊

さくらほりきり公式LINE 登録方法

①～⑦の手順で簡単に登録できます！

実際にスマホを見ながら一緒に！

- LINEのアプリを開きます
- 検索を押します
- さくらほりきりと入れます
- ココ(三)を押します
- 公式アカウントを押します
- ココを押します
- 友だち追加で完了です！

WEB版さくらのつぼみ引越しました！

公式noteで公開しています

スマートフォンのカメラで読み取ってください

またはインターネットで検索

さくらほりきりnote

寄せられた相談やよこびの声
「お客さまの話」

開発秘話や商品のこだわり
「こだわりの話」

各地でキットが課題を解決
「キット役立つ話」

代表の堀切による
「社長のつづやき」

ぜひご覧ください！

さくらちゃんLINEスタンプ

大好評販売中！

全32種類

50コイン/¥150

こちらから購入できます！

またはLINEスタンプショップで

さくらほりきりと検索！

さくらのつぼみへの投稿を募集しています

さくらほりきりのキットを作った感想や、日常のお話、イラストや絵手紙、飾っているお写真などをお待ちしています。皆さまの楽しい様子をぜひ、さくらのつぼみでご紹介させてください！

ぜひ取材に来て！という方も費用の許す限り(笑) さくらが行くから教えてお！

おたより待ってるよ！

スマホやパソコンからの投稿はこちら

スマートフォンや携帯電話で読み取ってください。

※こちらのお便りやメールに、商品のご注文やお問い合わせをいただいても対応できません。ご注文・問合せ・カタログ請求の記入はしないようお願い致します。

郵送での投稿はこちら

〒290-0034 千葉県市原市島野 1567-2 さくらほりきり通販センター さくらのつぼみ 係

必ず①～⑥を明記してお送りください

- ①お名前
- ②ペンネーム(任意)
- ③郵便番号と住所
- ④電話番号
- ⑤年齢(任意)
- ⑥エピソード、ご感想

投稿に際してのお願い

お便りをさくらのつぼみに採用させていただく際、お電話等での確認は省かせていただきます。名前は出さないでほしいという方はペンネームの明記をお願いします。

手作りをして復興支援 あらゆる立場の方が 参加できる取り組み



2024年4月より始まった「押絵ストラップひやくまんさんver.」のキットを通して、能登半島の復興支援となる寄付の取り組みは、多くのお客さまにご賛同をいただいております。これまでにいただいた反響をまとめます。

若手社員からの提案

令和六年一月一日に起こった震災より少し後、ある若手社員より新しい企画の提案がありました。それは、「石川県の観光PRキャラクターのひやくまんさんを商品にして、その一部を寄付する企画ができないか」ということ。

高校生の時に石川県を旅行して「ひやくまんさん」の大ファンとなり、また今度は能登に旅行を計画していた矢先の震災で、何かできることをしたいという想いから考えたことでした。

そこから、版權のことなどを問合せ、審査のための資料作りや試作を行い四月発売ということが決まりました。

ひとつ20分程度で作れる手軽さがありながら、ひやくまんさんのお洒落な可愛さに、加賀百万石をイメージした金色の鈴とストラップというように、小



可愛いサイズが大好評です

さいながら様々な工夫が詰まった商品となりました。そして商品1個につき、300円の寄付ということが決まりました。商品の売上から寄付をするというのは、さくらほりきりでは初めての試みでした。

「人のためなら元気でいられる」

発売当初から、多くのご注文をいただきました。ひとつで十、二十組とお買い上げいただいたお客さまに、どのように使われるのかお伺いしたところお友だちとの手作りの会で作るという方や、地域で押絵教室をやっている生徒さんに

手作りして復興支援をする意義

「復興支援」と身構えることなく、高齢者やお子さま、海外の方などいろいろな立場の方に手作りを楽しんでもらえるだけでもありがたいし、商品としてたくさん売れることはもちろん嬉しいことです。何よりもこれまで以上に熱を帯びた喜びの声、反響をいただいていることが新たな気付きとなっております。

それは、高齢者をはじめとした皆さまが「誰かのために」という想いを持たれ、それを実現することに強い喜びを感じているということ。さくらほりきりのクラフトキットが、その想いの実現に役立つことを実感し、また高齢者の皆さま（お客さまには障がい者福祉施設もありました）が、そうやって主体者として社会に関わるお手伝いができるということです。クラフトキットの新たな可能性を教えてくださいました皆さまに感謝しつつ、今後も企画開発に取り組みしていきたいと思っております。

表紙面で報告の通り、昨年12月には百万円を超える寄付を行うことができました。「押絵ストラップひやくまんさんver.」は、引き続き販売し、寄付の取り組みも続けてまいります。地域や施設などで、楽しく手作りをしながら復興支援ができるものとして、お役立ていただけましたら幸いです。

差し上げる方など様々。「行先は決まっていなくても、作ってこれから会う人に差し上げようと思ってる」という方も。「震災の状況を見て、私も何かをしたかった。身体ではお手伝いできないから少しでも助けられたら」「1個人ではどうしたらいいのか。でも何かできないかと思っていた時に、私に出来る事を教えてくれたと感謝しています」といったお話を聞かせてくださいました。

「素敵な企画ね。こういうのは大賛成よ」と開口一番言われたお客さまは、若い頃から地域のための活動をしてきたそう。高齢になっても、周りの高齢者が孤立しないように集まって手作りを定期的にしている中で、「好きなことをやるだけでなく人のためならもつと元気でいられる」ということを今回感じたそうです。

訪日外国人観光客からの反響

東京浅草橋にある本店には、コロナ禍が落ち着いてから徐々に海外からのお客さまの来店が増えてきました。その方々からも反響がありました。10名でシンガポールから来日された「シンガポール日本文化協会」の皆さまは、「ぜひ協力させてほしい！」とのこと。で急遽、店内で製作体験を行いました。作る中で、日本への想いや手作りへの熱意を伺うこともでき、とても素敵な時間となりました。

高齢者施設からの反響

発売から数か月経ち、少しずつ増えてきたのは介護施設のお客さまからのご注文でした。施設のレクや行事として、大勢で作るためにご注文いただきました。一部が義援金となることを説明したうえで参加を募ると、いつもよりも参加率も良く、意欲的に参加をしてくださいました。以前さくらほりきりで紹介した通り、広島県のデイサービス「SOMP Oケアハッピーデイズ平和公園」の皆さまは、約30名で作られた時のお写真と、参加したご利用者さまの声を送ってくださいました。



真剣に作っている様子を送っていただきました

また、神奈川県介護付有料老人ホーム「サニーステージ大和」の皆さまからは、お写真とお手紙が届きました。



シンガポール日本文化協会の皆さま「日本での最高の思い出になりました」

皆さまからいただいたお便りやメールをご紹介します！

アフリカ布で折りたたみミラーを作りました

折りたたみミラーの布地無しキットを購入。手持ちのアフリカ布で作ってみました。説明書がとても親切丁寧で、わかりやすく、午前中に3つ完成。お友達へのちょっとしたプレゼントに良さそう。まずは入院を控えた友人にひとつプレゼントしたいと思います。



東京都 Em様
個性的なアフリカ布で作られた折りたたみミラー！とてもお洒落なの。使うたびにワクワクできそうな仕上がりなの。布なしキットならではの楽しみ方をされていて、さくらもうれしかったの。

作品ができるとパンフレットを見るのが楽しみに

糸の絵の川の色を間違えてしまい、違う青でやってみました。1つ1つ作品ができるとパンフレットを見るのが楽しみになります。これからもよろしく願い致します。パンフレットに載っている色々な商品はどなたがどのようにしてできる作品なのでしょう？知りたくなりました。埼玉県 南様

いつもありがとうございます。パンフレットの作品見本は、次はこれも作ってみたい！と思ってもらえるよう心をこめて商品企画の担当者が制作しているよ。



心温まるお便りを頂戴しました！

5歳の娘と楽しく作りました

5歳の娘と敬老の日のプレゼントとしてパウダーアートのマグネットを作りました。3種類いっぺんに作ったので、本来キットには入っていない色も使えて良かったです。インコの羽を2色にしたのは娘のアイデア。帽子のリボンも2色なんです。剥がすのは私でしたが、それ以外は娘ひとりでできました！写真の左側を私が、右側を娘が作りました。砂は飛び散りが少ないですが、それでも手についたりします。私はティッシュの箱の上の部分を持って下に置いて作りました。子供は大きめのお菓子の箱を下にしました。簡単に本当に楽しかったです！

奈良県 ち一樣

親子で楽しく作ったことが伝わる投稿をありがとうございます。2色になった帽子や羽根とか、3種類一緒に作ったからこのカラフルな仕上がりか、素敵なの。これからも楽しく作って欲しいの！



お写真のほかイラストに皆さまで署名をしたはがきをいただきました



書いていただいたイラストも一緒にお送りいただきました。どこか味があり、温かみがあつて、昔おばあちゃんと一緒にしたお絵かきなど思い出してとても心癒されました。

この他にも、200を超える施設、団体を含む1000件以上の皆さまに購入をいただき、約半年で3000個を突破しました。